

公益財団法人さいき農林公社  
の経営状況を説明する書類

令和7年第6回  
佐伯市議会定例会

## (公財) さいき農林公社

令和7年3月31日現在

### 法人の概要

- (1) 名 称 公益財団法人 さいき農林公社
- (2) 目 的 中核的担い手農家の育成、農用地の有効利用、農林産物の加工販売、農林作業の受委託及び農林業の振興に直結した、地域振興施設の管理運営事業等を含めた地域活性化施策を幅広く実施し、農林業所得の増大と経営の安定を図り、ゆとりある地域、魅力ある社会を創造する。
- (3) 設立年月日 平成10年1月20日
- (4) 資本金 30,000千円（市出資等額：24,000千円、市出資等割合：80.0%）
- (5) 役員 理事 9人 監事 2人  
理事長 山崎吉明  
副理事長 小野雄一朗  
理事 宮脇保芳  
" 矢野弥平  
" 田原俊秀  
" 児玉秀市  
" 佐藤誠  
" 下川秀文  
" 佐保隆  
監事 小野雄司  
" 市樂栄作
- (6) 従業員 8人
- (7) 事務所 佐伯市宇目大字千束1060番地1

(公財) さいき農林公社  
令和6年度事業運営状況報告書

1 農地利用集積円滑化事業

農地保全等の公益目的事業として実施する本事業では、主食用水稻（モチ含む）5.37ha、WCS用稲（稲発酵粗飼料）1.25ha を作付けしました。

6月29日に田植作業を終了し、病虫害や台風の被害もなく順調に育成したものの、近年にも増してイノシシ被害対策に迫われ、圃場の管理に大変苦慮した状況です。さらに、秋の長雨により刈取作業が大幅に遅れ、作業終了は、10月28日となりました。

ヒノヒカリの収穫量は、今年の799袋に対し583袋、10a当たり収量は、今年の7.6俵に対し5.5俵となり、大きく減少しました。

また、JAにおける品質検査では、今年の全量1等に対し全体的に2等（1箇所1等）となり、長雨による刈取作業の遅れが収穫量や品質に影響したと考えられます。

《管理水田等実績》

作物名	作付面積	販売等	
ヒノヒカリ	5.21 ha	<収穫総量> 583袋	
		内訳	
		・管理田賃借料（21人）	132袋（賃借料30kg/10a）
		・一般販売（予約含む）	381袋 ※令和6年産米価格
		・公社保有分	16袋 玄米9,000円/30kg
		・マラソン大会参加賞	35袋 白米10,000円/27kg
	・ふるさと納税返礼品用	19袋 白米2,610円/5kg化粧袋入 白米5,120円/10kg化粧袋入	
モチ(ハクトモチ)	0.16 ha	一般販売	23袋 玄米13,000円/30kg
WCS（飼料用）	1.25 ha	—	124ロール
水稻苗	0.31 ha	別記	
栗	4.22 ha	別記	
計	11.15 ha		

## 2 農作業受委託事業

農作業の受委託では、春作業として水稻作を主体に耕起、代かき、田植作業や無人航空機による病害虫防除、秋作業として刈取作業及び指定管理施設である佐伯市重岡ライスセンターにおいて乾燥・調製等の作業を行いました。

5月16日から水稻作の各種作業を開始し、6月13日に田植作業が終了しました。

無人航空機防除による病害虫防除は、7月4日に早期米の1回目、7月10日に早期米2回目を1班で実施し、普通期米については、1回目が7月22日から8月1日まで、2回目が8月20日から9月6日までを2班で実施しましたが、酷暑の中、終始大変な防除作業となりました。

秋の刈取作業は、9月27日から10月16日まで実施し、併せて佐伯市重岡ライスセンターでの乾燥・調製を9月27日から10月31日まで行いましたが、秋の長雨によりスケジュールどおりの作業ができず、公社圃場の管理田の刈取作業にも影響を与えた状況です。

### 《農作業受託実績》

作業項目	R6年度計画	実 績		戸数 (戸)		前年対比
		R6年度	R5年度	R6年度	R5年度	
畦 塗	500.0 m	962.0 m	468.0 m	9 戸	5 戸	205.5 %
耕 起	15.0 ha	7.7 ha	13.8 ha	25 戸	49 戸	55.7 %
代 か き	20.0 ha	19.1 ha	17.7 ha	41 戸	36 戸	107.9 %
田 植	30.0 ha	26.8 ha	27.7 ha	72 戸	78 戸	96.7 %
防 除	300.0 ha	267.8 ha	286.5 ha	374 戸	384 戸	93.4 %
刈 取	23.0 ha	16.7 ha	19.7 ha	53 戸	55 戸	84.7 %
乾燥・調製	31.0 ha	24.4 ha	26.8 ha	66 戸	68 戸	91.0 %

### 《無人航空機防除の地区別実績》

地 区	実績				戸数		前年対比	備考
	前期	後期	R6年度	R5年度	R6年度	R5年度		
宇 目	38.2 ha	42.0 ha	80.2 ha	85.4 ha	101 戸	119 戸	93.9 %	
直 川	34.8 ha	43.3 ha	78.1 ha	82.8 ha	103 戸	89 戸	94.3 %	
本 匠	13.2 ha	15.0 ha	28.2 ha	29.7 ha	36 戸	39 戸	94.9 %	
弥 生	7.8 ha	8.9 ha	16.7 ha	0.0 ha	33 戸	0 戸	- %	
佐 伯	7.9 ha	4.1 ha	12.0 ha	5.0 ha	19 戸	11 戸	240.0 %	早期米
佐 伯	21.0 ha	31.6 ha	52.6 ha	0.0 ha	82 戸	0 戸	- %	
公社計	122.9 ha	144.9 ha	267.8 ha	202.9 ha	374 戸	258 戸	131.9 %	
弥 生	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha	17.4 ha	0 戸	34 戸	- %	
佐 伯	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha	10.6 ha	0 戸	15 戸	- %	早期米
佐 伯	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha	55.6 ha	0 戸	82 戸	- %	
委託計	0.0 ha	0.0 ha	0.0 ha	83.6 ha	0 戸	131 戸	- %	

### 3 育苗事業及び重岡ライスセンター（指定管理施設）事業

育苗事業では、水稻作付農家への水稻苗の供給及び杉露地苗の管理に取り組みました。

水稻苗の播種作業を4月24日から開始し、6月22日の販売終了まで、適正な管理のもと優良な苗を生産することができました。ただ、主食用米のヒノヒカリは、作付面積の減少等により前年度に比べ、526箱の減少となりました。

杉苗の仮伏作業については、佐伯広域森林組合から委託され、宇目地区と直川地区の2箇所の畑地で管理を行っています。

#### 《育苗実績》

種 類		R6年度計画	R6年度実績	R5年度実績	前年対比	
水稻苗	ヒノヒカリ	販売分	10,000 箱	9,406 箱 (160戸)	9,700 箱 (163戸)	96.9 %
		公社管理田分	1,300 箱	938 箱	1,170 箱	80.1 %
		計	11,300 箱	10,344 箱	10,870 箱	95.1 %
	モチ	販売分	300 箱	119 箱 (13戸)	210 箱 (19戸)	56.6 %
		公社管理田分	50 箱	28 箱	30 箱	93.3 %
		計	350 箱	147 箱	240 箱	61.2 %
	WCS	販売分	300 箱	292 箱 (2戸)	0 箱 (0戸)	- %
		公社管理田分	50 箱	225 箱	225 箱	100.0 %
		計	350 箱	517 箱	225 箱	229.7 %
	計		12,000 箱	11,008 箱	11,335 箱	97.1 %
	杉苗	露地仮伏作業	180,000 本	190,775 本	191,750 本	99.4 %

ライスセンターでの乾燥・調製では、66戸が利用し、利用面積は24.4haとなりました。前年と比べ持込戸数、面積、稼働率は低迷しており、利用者の拡大による稼働率の向上が大きな課題となっています。

また、施設の老朽化により毎年作業中に機械の故障が発生し、その都度緊急修繕を行いながら稼働している状況であり、機械の更新も検討する時期となっています。

#### 《重岡ライスセンター利用実績》

作業項目	R6年度計画	R6年度実績	R5年度実績	前年対比	備 考
持込戸数	85 戸	66 戸	68 戸	97.0 %	乾燥粳持込8戸
面 積	31.5 ha	24.4 ha	27.0 ha	90.3 %	
受入重量	220.0 t	168.8 t	174.1 t	96.9 %	乾燥粳持込20.2 t
粳摺重量	132.0 t	110.3 t	118.0 t	93.4 %	
粳摺袋数	4,400 袋	3,642 袋	3,933 袋	92.6 %	

#### 4 地域農業経営サポート機構事業

日本直接支払交付金における、多面的機能支払交付金事務代行（広域化）（7組織）を行っています。農村環境の保全管理を行い、地域農業の維持継続を図るための集落営農組織の事務を代行し、高齢化する組織の運営を支援しています。

#### 5 その他販売事業

主な販売品目は、公社管理田で収穫した米（ヒノヒカリ、モチ）や米袋（化粧袋）、しいたけ袋を販売しています。

#### 6 栗生産・販売事業

本年度は、栗の収穫量が増え、品質も全体的に良好で、ふるさと納税返礼品や加工用を中心に販売を行いました。

なお、今後は、収穫量の増加とともに栗拾いや選別の人手不足が課題となってくる状況です。また、水稻同様にイノシシ被害対策も課題の一つです。

##### 《植栽箇所》

箇所	面積	植栽本数	植栽年度
酒利（上）	0.22 ha	135 本	H30
酒利（中）	0.35 ha	265 本	H30
塩見	0.95 ha	800 本	R1
重岡（鹿乗）	1.37 ha	1,030 本	R2
上爪（見明）	0.29 ha	267 本	R3
上仲江（伏部野）	0.86 ha	713 本	R3
上仲江	0.18 ha	110 本	R4
合計	4.22 ha	3,320 本	

##### 《収穫実績》

箇所	R6年度	R5年度	前年対比
酒利（上・中）	1,494.2 kg	533.1 kg	280.2 %
塩見	116.0 kg	69.8 kg	166.1 %
重岡（鹿乗）	0.0 kg	56.4 kg	-
上爪（見明）	0.0 kg	0.0 kg	-
上仲江（伏部野）	0.0 kg	0.0 kg	-
上仲江	0.0 kg	0.0 kg	-
合計	1,610.2 kg	659.3 kg	244.2 %

《販売実績》

販 売 先	販売数量	単価（1 kg）	売上金額
ふるさと納税返礼品（94人）	282.0 kg	1,000 円	282,000 円
ひよこの会	109.0 kg	700 円	76,300 円
〃（規格外）	12.7 kg	200 円	2,540 円
（有）きらり 加工所 匠	330.5 kg	700 円	231,350 円
〃（規格外）	7.0 kg	200 円	1,400 円
栗の実工房	754.2 kg	700 円	527,940 円
〃（規格外）	14.8 kg	200 円	2,960 円
河野パン工房	30.0 kg	700 円	21,000 円
個人販売（14人）	70.0 kg	平均964 円	70,200 円
合 計	1610.2 kg	平均756 円	1,215,690 円

## 貸借対照表

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	3,097,756	11,981,504	△ 8,883,748
未収金	2,549,409	2,484,095	65,314
たな卸資産	1,315,760	1,831,590	△ 515,830
前払費用	576,861	485,536	91,325
立替金	10,070	0	10,070
流動資産合計	7,549,856	16,782,725	△ 9,232,869
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)	30,000,000	30,000,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
什器備品(特)	18,823,828	23,447,505	△ 4,623,677
特定資産合計	18,823,828	23,447,505	△ 4,623,677
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	1,780,623	2,100,228	△ 319,605
リース資産	2,346,960	0	2,346,960
保証金	22,425	22,425	0
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	4,160,009	2,132,654	2,027,355
固定資産合計	52,983,837	55,580,159	△ 2,596,322
資産合計	60,533,693	72,362,884	△ 11,829,191
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	0	4,776,050	△ 4,776,050
未払費用	914,197	1,434,387	△ 520,190
預り金	92,335	94,228	△ 1,893
短期借入金	21,000,000	21,000,000	0
賞与引当金	859,200	777,106	82,094
流動負債合計	22,865,732	28,081,771	△ 5,216,039
2. 固定負債			
長期未払金	2,346,960	0	2,346,960
固定負債合計	2,346,960	0	2,346,960
負債合計	25,212,692	28,081,771	△ 2,869,079
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	531,825	531,825	0
地方公共団体補助金	18,252,378	22,873,580	△ 4,621,202
寄付金	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産合計	48,784,203	53,405,405	△ 4,621,202
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(18,784,203)	(23,405,405)	(△ 4,621,202)
2. 一般正味財産	△ 13,463,202	△ 9,124,292	△ 4,338,910
(うち特定資産への充当額)	(39,625)	(42,100)	(△ 2,475)
正味財産合計	35,321,001	44,281,113	△ 8,960,112
負債及び正味財産合計	60,533,693	72,362,884	△ 11,829,191

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日 から令和 7年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	600	601	△ 1
事業収益			
農地利用円滑化事業	7,411,978	7,041,494	370,484
農作業受託事業	20,394,469	23,543,042	△ 3,148,573
ライスセンター事業	4,445,686	4,658,823	△ 213,137
育苗事業	13,456,125	13,620,150	△ 164,025
栗生産・販売事業	2,025,387	8,213,029	△ 6,187,642
その他販売事業	5,741,573	5,080,448	661,125
農業経営サポート機構事業	1,021,195	280,162	741,033
事業収益計	54,496,413	62,437,148	△ 7,940,735
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	14,646,875	9,368,950	5,277,925
受取補助金等振替額	4,621,202	5,115,702	△ 494,500
受取補助金等計	19,268,077	14,484,652	4,783,425
雑収益			
雑収益	344,662	89,874	254,788
経常収益計	74,109,752	77,012,275	△ 2,902,523
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	1,831,590	1,954,330	△ 122,740
期末たな卸高	△ 1,315,760	△ 1,831,590	515,830
給料手当	19,901,515	11,713,499	8,188,016
法定福利費	3,957,848	2,869,898	1,087,950
通信運搬費	231,304	252,883	△ 21,579
減価償却費	4,943,282	5,102,587	△ 159,305
印刷製本費	179,815	177,733	2,082
光熱水料費	161,143	133,052	28,091
賃借料	613,088	520,650	92,438
諸謝金	225,720	225,720	0
租税公課	1,190,970	1,681,200	△ 490,230
地域農経営サポート事業費	0	513,907	△ 513,907
農地利用円滑化費	9,453,515	10,519,028	△ 1,065,513
農作業費	12,338,233	14,092,877	△ 1,754,644
ライスセンター費	3,805,551	3,170,851	634,700
育苗費	8,997,268	9,498,506	△ 501,238
その他販売費	4,647,363	4,284,366	362,997
栗生産・販売費	1,491,751	1,876,561	△ 384,810
事業費計	72,654,196	66,756,058	5,898,138
管理費			
職員給与	1,779,220	1,061,630	717,590
職員手当	432,060	239,870	192,190
法定福利費	439,761	318,878	120,883
福利厚生費	174,324	74,672	99,652
会議費	152,686	156,193	△ 3,507
旅費交通費	45,840	36,140	9,700
通信運搬費	25,700	28,098	△ 2,398
減価償却費	335,280	54,432	280,848
備品費	104,000	17,841	86,159
消耗品費	112,470	126,770	△ 14,300
修繕費	228,041	0	228,041
印刷製本費	19,979	19,748	231
燃料費	67,039	33,620	33,419
光熱水料費	17,905	14,784	3,121

賃借料	68,121	57,850	10,271
保険料	387,527	279,050	108,477
委託料	25,080	25,080	0
租税公課	132,330	186,800	△ 54,470
支払負担金	3,000	3,000	0
研修費	5,000	7,180	△ 2,180
手数料	147,603	41,960	105,643
支払利息	104,991	105,129	△ 138
雑費	56,309	48,150	8,159
管理費計	4,864,266	2,936,875	1,927,391
経常費用計	77,518,462	69,692,933	7,825,529
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,408,710	7,319,342	△ 10,728,052
当期経常増減額	△ 3,408,710	7,319,342	△ 10,728,052
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
災害損失			
固定資産除却損	0	456,740	△ 456,740
その他の経常外費用			
賞与引当金繰入額	859,200	777,106	82,094
経常外費用計	859,200	1,233,846	△ 374,646
当期経常外増減額	△ 859,200	△ 1,233,846	374,646
税引前当期一般正味財産増減額	△ 4,267,910	6,085,496	△ 10,353,406
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,338,910	6,014,496	△ 10,353,406
一般正味財産期首残高	△ 9,124,292	△ 15,138,788	6,014,496
一般正味財産期末残高	△ 13,463,202	△ 9,124,292	△ 4,338,910
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 4,621,202	△ 5,115,702	494,500
当期指定正味財産増減額	△ 4,621,202	△ 5,115,702	494,500
指定正味財産期首残高	53,405,405	58,521,107	△ 5,115,702
指定正味財産期末残高	48,784,203	53,405,405	△ 4,621,202
III 正味財産期末残高	35,321,001	44,281,113	△ 8,960,112

財産目録

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金		公1、収1、収2、法人会計の共通財産 運転資金として	29,993
	普通預金	大分県農協、大分銀行	公1、収1、収2、法人会計の共通財産 運転資金として	3,067,763
	未収金		公1 に関する未収金	2,549,409
	たな卸資産		収1 に関する在庫	1,315,760
	前払費用		公1 に関する前払費用	576,861
	立替金		収1 に関する立替金	10,070
流動資産合計				7,549,856
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金 (基)	大分県農協	法人の運転資金の財源とするために保有運用益を管理費の財源として使用	30,000,000
特定資産				
	什器備品 (特)	農業用什器備品	公1:公益目的事業に使用	18,823,828
その他固定資産				
	車両運搬具	農業用車両	公1:公益目的事業に使用	1
	什器備品	農業用什器備品	公1:公益目的事業に使用	1,780,623
	リース資産	リース資産	公1:公益目的事業に使用	2,346,960
	保証金	リサイクル預託金	収2:法人会計で使用	22,425
	出資金	大分県農協	法人会計で使用	10,000
固定資産合計				52,983,837
資産合計				60,533,693
(流動負債)				
	未払費用	3月分賃金他	公1、収1、収2、法人会計に係る未払金	914,197
	預り金	源泉所得税他	公1、収1、収2、法人会計に係る未払金	92,335
	短期借入金	大分県農協	公1、収1、収2、法人会計に係る未払金	21,000,000
	賞与引当金		公1、収1、収2、法人会計に係る未払金	859,200
流動負債合計				22,865,732
(固定負債)				
	長期未払金	リース債務		2,346,960
固定負債合計				2,346,960
負債合計				25,212,692
正味財産				35,321,001

## 監査報告書

本農林公社の定款第7条1項の規定により、監査を実施したのでその結果について報告致します。

1. 監査の日時 令和7年5月14日(水)  
午前9時30分
2. 監査実施場所 宇目振興局 2階 第1会議室
3. 監査の対象 令和6年度事業報告書並びに収支計算書、貸借対照表及び正味財産増減計算書等決算に関する財務諸表及び付表、諸帳票、証憑書類及び理事の業務執行状況について

### [監査報告]

令和7年5月14日、公益財団法人さいき農林公社の令和6年度における事業報告書、収支計算書、貸借対照表等決算書類、並びに理事の業務の執行状況に関する書類等について慎重に監査を実施したので、その結果を次のとおり報告致します。

「会計監査においては、会計諸帳票及び証憑書類等について、閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確さを検証した。また、業務監査については、理事会等に出席のうえ業務の執行状況等の報告を聴取し、理事の業務執行に係る必要と思われる事項の監査を行い、業務執行の妥当性を検討した。」

以上、上記のとおり監査した結果、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示していると認めます。

また、事業報告書の内容は真実であると認めるとともに、理事の職務執行に関する行為についても定款の規定に照らし何ら違反する事項は無く、業務執行状況は適正であると認めます。

以上

令和7年5月14日

公益財団法人 さいき農林公社

監事

小崎雄司 

監事

市樂宗作 

(公財) さいき農林公社

令和7年度事業計画書

(公財) さいき農林公社は、地域農業の振興と農村の活性化に欠かすことのできないサービスと事業を継続して安定的に提供するため、経営の効率化を図り自律的経営を目指すため、令和2年3月に策定した経営改革プランを踏まえ、以下の事業に取り組みます。

1 農地利用集積円滑化事業

公社の圃場（管理田）において、主食用水稻（ヒノヒカリ及びモチ米）、WCS用稲（稲発酵粗飼料）の作付け、育苗施設管理（水稻苗の育苗）、栗園管理（栗栽培）を行います。地域の模範的な圃場となるよう適正な管理に努めます。

[管理計画]

作物名	R6年度計画	R6年度実績	R7年度計画	前年対比
ヒノヒカリ	5.21 ha	5.21 ha	5.21 ha	100.0 %
モチ	0.16 ha	0.16 ha	0.16 ha	100.0 %
WCS	1.25 ha	1.25 ha	1.25 ha	100.0 %
水稻苗	0.31 ha	0.31 ha	0.31 ha	100.0 %
栗	4.22 ha	4.22 ha	4.22 ha	100.0 %

2 農作業受委託事業

農家の高齢化や担い手不足等により、農地の荒廃や地域農業が危惧される中、本事業の重要性が増しています。

このような現状の中、農作業受託を推進し、高齢農家や担い手不足、農家の機械更新等、投資の抑制とライスセンター利用による農家の負担軽減により農地保全に努めます。

適期防除、周知の徹底、作業前の声掛け等を必ず行い、安全かつ効率的な作業に取り組みます。

[受委託計画]

作業項目	R6年度計画	R6年度実績	R7年度計画	前年対比
畔塗作業	500.0 m	962.0 m	1,000.0 m	200.0 %
耕起作業	15.0 ha	7.7 ha	15.0 ha	100.0 %
代かき作業	20.0 ha	19.1 ha	20.0 ha	100.0 %
田植作業	30.0 ha	26.8 ha	30.0 ha	100.0 %
防除作業	300.0 ha	267.8 ha	300.0 ha	100.0 %
刈取作業	23.0 ha	16.7 ha	20.0 ha	86.9 %
乾燥・調整作業	31.0 ha	24.4 ha	30.0 ha	96.7 %

### 3 育苗事業及び重岡ライスセンター（指定管理施設）事業

#### 【育苗事業】

水稻苗、杉露地苗の管理に取り組みます。

水稻苗につきましては、高齢化に伴い人員確保が困難な中、農家の方々にご協力をお願いし、播種作業から育苗及び出荷に至るまで適正な管理を行い、優良な苗生産に取り組みます。生産枚数は、公社管理田を含め 11,680 箱ほどとします。

杉苗につきましては、露地苗畑の管理を森林組合から受託作業として行いますが、ポット苗の需要が増えていることから、仮伏の本数が減少しています。そのような状況ではありますが、森林組合と協議しながら行っています。

#### [育苗実績]

種 類		R6 年度計画	R6 年度実績	R7 年度計画	前年対比	
水稻苗	ヒノヒカリ	販売分	10,000 箱 (170戸)	9,406 箱 (160戸)	10,000 箱 (170戸)	100.0 %
		公社管理田分	1,300 箱	938 箱	1,000 箱	76.9 %
		計	11,300 箱	10,344 箱	11,000 箱	97.3 %
	モチ	販売分	300 箱 (27戸)	119 箱 (13戸)	130 箱 (15戸)	43.3 %
		公社管理田分	50 箱	28 箱	30 箱	60.0 %
		計	350 箱	147 箱	160 箱	45.7 %
	WCS	販売分	300 箱 (2戸)	292 箱 (2戸)	300 箱 (2戸)	100.0 %
		公社管理田分	50 箱	225 箱	220 箱	440.0 %
		計	350 箱	517 箱	520 箱	148.5 %
	計		12,000 箱	11,008 箱	11,680 箱	97.3 %
	杉苗	露地仮伏作業	180,000 本	190,775 本	180,000 本	100.0 %

#### 【重岡ライスセンター事業】（指定管理施設）

ライスセンターにおいては、農家の高齢化、耕作放棄地の増加や飼料用米、WCS用稲といった新規需要米への転換等で平成 22 年度を境に利用率が減少しています。

そのため、育苗から田植、刈取りも含めた受託の推進と合わせて、生粳や乾粳の運搬等労力の必要な作業を公社で行い、適正な水分で仕上げができるライスセンター利用をPRしていくことで、中核農家との連携も図りながら利用率向上に取り組みます。

#### [受入計画]

作業項目	R6 年度計画	R6 年度実績	R7 年度計画	前年対比
持込戸数	85 戸	66 戸	80 戸	94.1 %
面積	31.5 ha	24.4 ha	30.0 ha	95.2 %
受入重量	220.0 t	168.8 t	200.0 t	90.9 %
粳摺重量	132.0 t	110.3 t	130.0 t	98.4 %
粳摺袋数	4,400 袋	3,642 袋	4,300 袋	97.7 %

#### 4 地域農業経営サポート機構事業

令和7年度においても、佐伯市の農地の維持、担い手不在集落の解消や就農支援等、引き続き地域農業の総合的なサポートに取り組みます。

また、日本型直接支払交付金事業における、多面的機能支払交付金事務代行（広域化）につきましては、令和5年度から7組織での運用が始まり、令和7年度においても参加組織があれば受け入れる予定です。

中山間直接支払交付金事務代行につきましても、佐伯市が広域化を推進するなかで、市、関係組織と連携を図り、広域化へ向け取り組んでいきます。

（取組計画）

- ・集落支援 各作業受託、多面的機能交付金事務代行（広域化）
- ・担い手支援 農作業や農地の斡旋、連携員との連携

#### 5 その他販売事業

農地利用集積円滑化事業において、生産した玄米を公社直営（一般販売、予約販売）及び宇目農林産物等直売所等で販売します。

玄米においては、公社直営での販売を行うことで収益の向上を図ります。

なお、令和7年産米の単価については、昨今の米価格の状況を注視し、適時に販売価格を決定します。

[参考]

令和6年産米価格 玄米単価 30 kg 9,000 円  
白米単価 27 kg 10,000 円

#### 6 栗生産・販売事業

令和4年度に上仲江地区に約0.2ha 植え付けたことで、植栽面積の合計は約4.2ha となり、目標の6ha に達していませんが、これまで植栽した圃場管理が煩雑になっていることから植栽済の圃場管理の徹底に努めます。

販売については、ひよこの会、栗の実工房等へ販売や直売所への出荷、ふるさと納税における返礼品を計画しています。その他、一般への小売も行います。

《収穫計画》

箇所	R6年度計画	R6年度実績	R7年度計画	前年対比
酒利（上・中）	1,200.0 kg	1,494.2 kg	2,000.0 kg	166.6 %
塩見	400.0 kg	116.0 kg	150.0 kg	37.5 %
重岡（鹿乗）	100.0 kg	0.0 kg	50.0 kg	50.0 %
上爪（見明）	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	-
上仲江（伏部野）	0.0 kg	0.0 kg	20.0 kg	-
上仲江	0.0 kg	0.0 kg	0.0 kg	-
合計	1,700.0 kg	1,610.2 kg	2,220.0 kg	130.5 %

収支予算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位:円)

勘定科目名	R6年度予算(A)	R7年度予算(B)	差額 (B)-(A)	摘要
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
基本財産運用収入	600	600	0	
基本財産利息収入	600	600	0	基本金定期利息
事業収入	59,445,000	56,733,000	△ 2,712,000	
補助金等収入	15,000,000	13,000,000	△ 2,000,000	
地方公共団体補助金収入	15,000,000	13,000,000	△ 2,000,000	市運営補助金
雑収入	76,000	76,000	0	
雑収入	76,000	76,000	0	コピー代等
事業活動収入計	74,521,600	69,809,600	△ 4,712,000	
2. 事業活動支出				
事業費支出	68,188,452	64,814,800	△ 3,373,652	各事業経費合計
管理費支出	4,811,740	4,519,200	△ 292,540	事務局関係経費
職員給与支出	1,874,640	602,000	△ 1,272,640	正規、臨時
職員手当支出	584,650	1,495,000	910,350	各種手当
法定福利費支出	485,450	576,000	90,550	社保、厚年、雇保等
福利厚生費支出	30,000	30,000	0	医薬品等
会議費支出	150,000	150,000	0	理事会、評議員会、監査会
旅費交通費支出	40,000	40,000	0	自家用車使用
通信運搬費支出	25,000	25,500	500	電話料、切手代
備品費支出	50,000	50,000	0	備品購入代
消耗品費支出	150,000	100,000	△ 50,000	事務用品代
修繕費支出	300,000	300,000	0	車検料等
印刷製本費支出	17,000	18,400	1,400	コピー機リース料
燃料費支出	100,000	100,000	0	ガソリン代
光熱水料費支出	20,000	18,400	△ 1,600	電気料、水道料
賃借料支出	60,000	67,600	7,600	事務所、車両
保険料支出	300,000	390,000	90,000	車両、機械保険料
委託料支出	25,000	25,000	0	顧問税理士委託料
租税公課支出	300,000	137,300	△ 162,700	印紙代、消費税
負担金支出	50,000	3,000	△ 47,000	社保協会会費
研修費支出	50,000	5,000	△ 45,000	交通安全運転管理者講習
手数料支出	50,000	170,000	120,000	車検手数料等
支払利息支出	100,000	166,000	66,000	短期借入金利息
雑支出	50,000	50,000	0	事業系ごみ収集料金等
その他の支出	71,000	71,000	0	
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	0	法人税
事業活動支出計	73,071,192	69,405,000	△ 3,666,192	
事業活動収支差額	1,450,408	404,600	△ 1,045,808	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
その他の収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
特定資産取得支出	0	0	0	
什器備品取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出	0	0	0	

